

## 県立学校 児童生徒・教職員用 Microsoft アカウント運用再開について

### 1 復旧・運用再開について

令和7年4月4日に発生した県立学校 Microsoft アカウントの不正削除事案について、復旧作業が完了し、運用再開における安全性の確保について見通しが立ったことから、令和7年5月21日（水）に運用を再開する。

### 2 不正削除の原因

専門事業者への委託等による原因調査の結果、アカウントの新規登録、削除等を行う全体管理者権限（特権）のある管理用アカウントのパスワードが何らかの手段によって窃取され、この管理用アカウントを不正に操作されたことが、不正削除の原因であることが判明した。

この管理用アカウントは、県教育委員会が県立学校児童生徒・教職員用アカウントの管理・運用のために利用していたものである。

なお、パスワードが窃取された手段は特定できなかった。

### 3 不正操作によるアカウント削除の主な経緯

(1) 2025/4/4 16:47

何者かに不正にサインインされた管理用アカウントにより、攻撃用の特権アカウントが新たに作成される。

(2) 2025/4/4 16:53

攻撃用の特権アカウントにサインインされ、児童生徒や教員のアカウントの削除を開始。17,226の児童生徒・教職員用アカウントが削除される。

(3) 2025/4/4 17:40 頃

県立学校から、県教委担当に「アカウントにサインインできない」との連絡が入る。

(4) 2025/4/4 19:05

県教育委員会の別の特権アカウントを使って、攻撃用の特権アカウントを無効化する。

### 4 アカウント削除に伴うクラウド上のデータの影響

本件アカウント不正削除事案では、クラウド上のデータファイルへのアクセスや情報の漏洩などについては確認されなかった。また、復旧作業により、アカウントもクラウド上のデータも削除される前の状態への復旧が可能となった。

### 5 運用再開後の再発防止に向けた対策

外部事業者と契約し、管理用アカウント体制の見直し及び全アカウントを対象とした監視・報告業務を委託し、セキュリティを強化した上で、運用を再開する。

### 6 学校・保護者への対応

各県立学校へは、本日、復旧・運用再開について通知する。また、各学校から保護者へ復旧・運用再開について、一斉メール等でお知らせする。